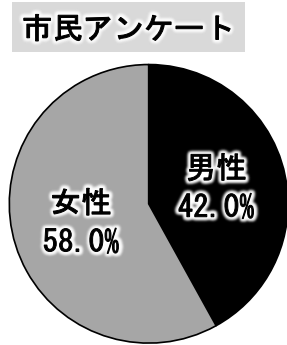


●項目

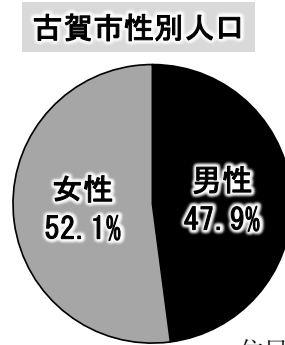
- ・市民アンケート回答者の構成比と市の構成比の比較
- ・古賀市のごみ組成調査と福津市・古賀清掃工場のごみ組成調査の比較
- ・古賀市の人口構成

●市民アンケート回答者の構成比と市の構成比の比較

【性別】



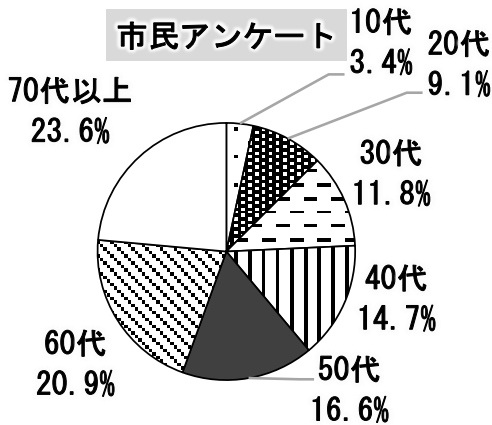
令和4年8~9月実施



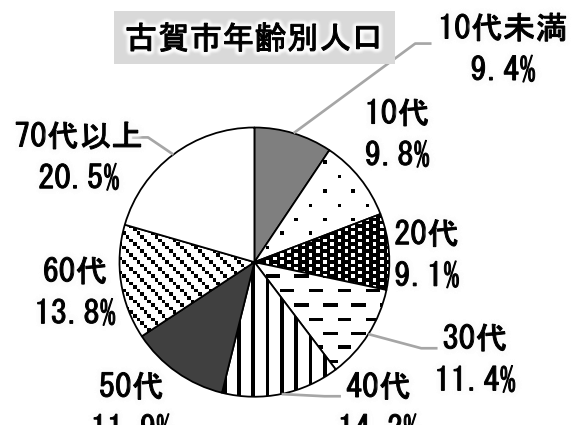
住民基本台帳
令和4年3月末現在

【年齢】

市民アンケートは18歳以上の市民を対象としているため、10代未満はおらず10代の回答者も少ない。

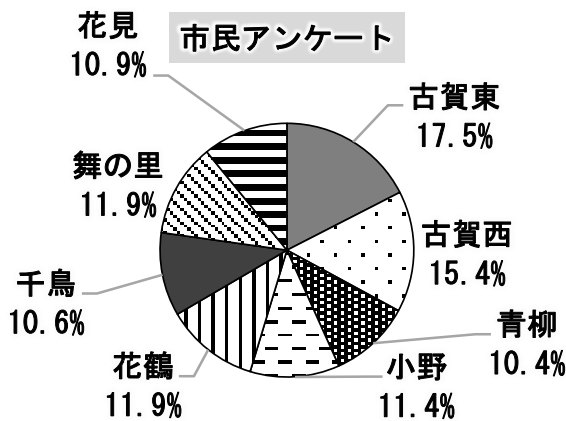


令和4年8~9月実施

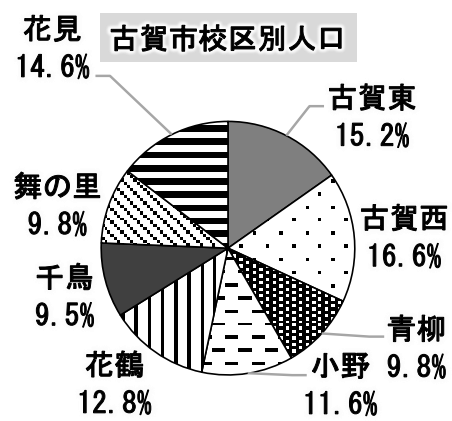


国勢調査(令和2年)

【居住小学校区】



令和4年8~9月実施



住民基本台帳
令和4年3月末現在

●古賀市のごみ組成調査と福津市・古賀清掃工場のごみ組成調査の比較

古賀市のごみ組成調査と福津市・古賀清掃工場のごみ組成調査の実施概要

	古賀市調査	福津市調査			古賀清掃工場調査
		第1回	第2回	第3回	
調査日	R4年11月15日	R4年8月31日	R4年9月27日	R4年10月26日	R5年2月3日
測定重量	105.08kg	92.10kg	81.92kg	92.04k	200kg～300kgを採取し1/16～1/32に縮分

【古賀市結果と福津市調査結果 比較表】

古賀市ごみ組成比率と、調査の実施時期に近い福津市第3回調査のごみ組成比率を比較した。古賀市では「紙類」と「厨芥類」の組成比率が大きく、福津市では「可燃物その他」と「厨芥類」の組成比率が大きい。

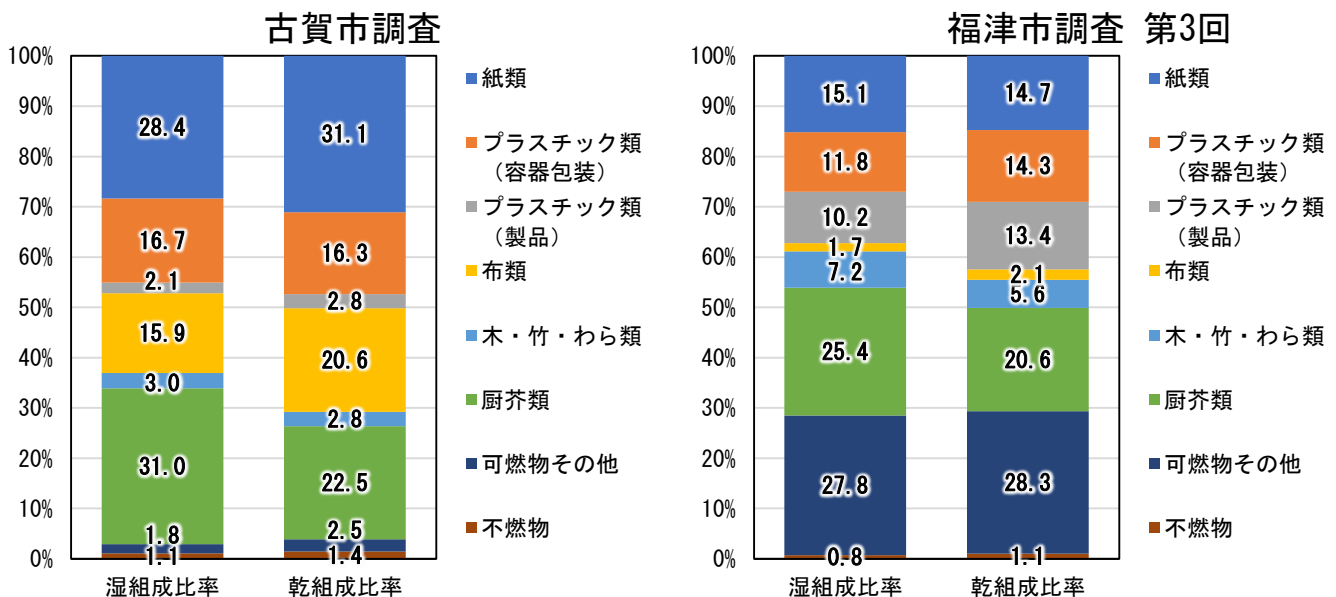
福津市では3回調査を実施しているが、調査日や地域(都市部・山間部)により、ごみ組成比率にばらつきがみられる。

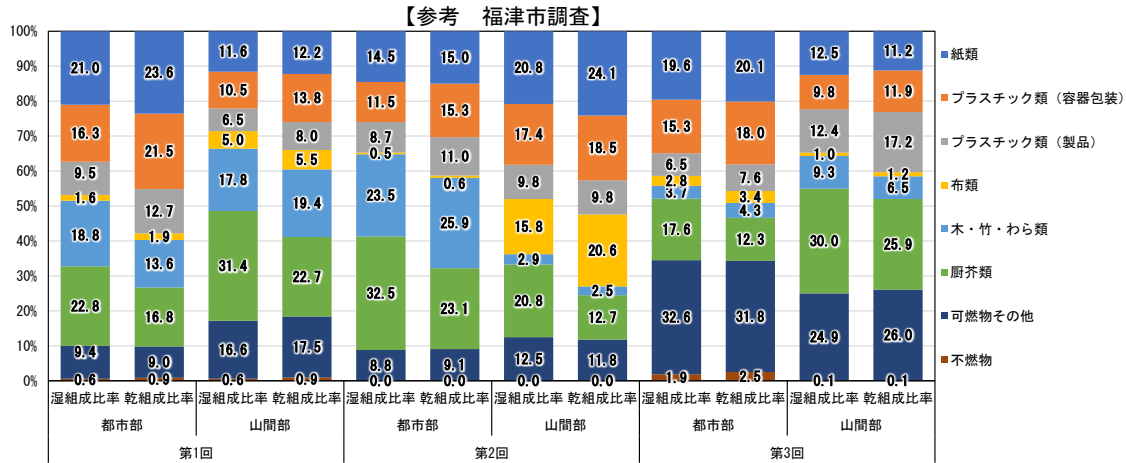
古賀市と福津市のごみ組成比率

単位：%

組成	古賀市調査		福津市調査 第3回	
	湿組成比率	乾組成比率	湿組成比率	乾組成比率
① 紙類	28.4	31.1	15.1	14.7
② プラスチック類(容器包装)	16.7	16.3	11.8	14.3
③ プラスチック類(製品)	2.1	2.8	10.2	13.4
④ 布類	15.9	20.6	1.7	2.1
⑤ 木・竹・わら類	3.0	2.8	7.2	5.6
⑥ 厨芥類	31.0	22.5	25.4	20.6
⑦ 可燃物その他	1.8	2.5	27.8	28.3
⑧ 不燃物	1.1	1.4	0.8	1.1

※福津市調査第3回のごみ組成比率は、都市部と山間部の「現場測定重量(kg)」と「乾燥後換算重量(kg)」の合計値をもとに組成比を再計算している。四捨五入により合計が100%とならない場合がある。





【古賀市結果と古賀清掃工場調査結果 比較表】

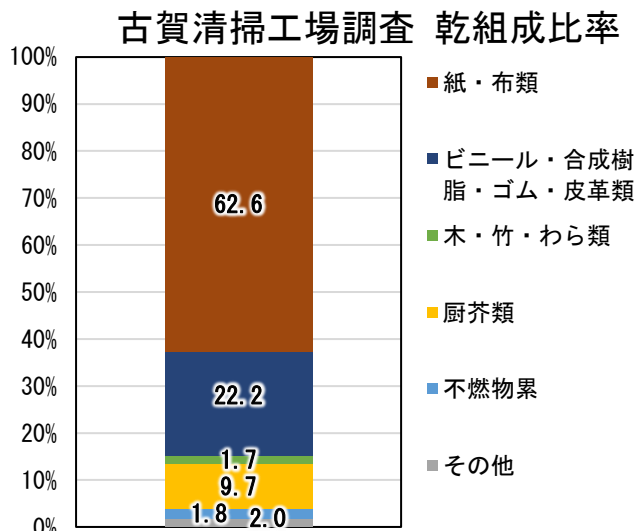
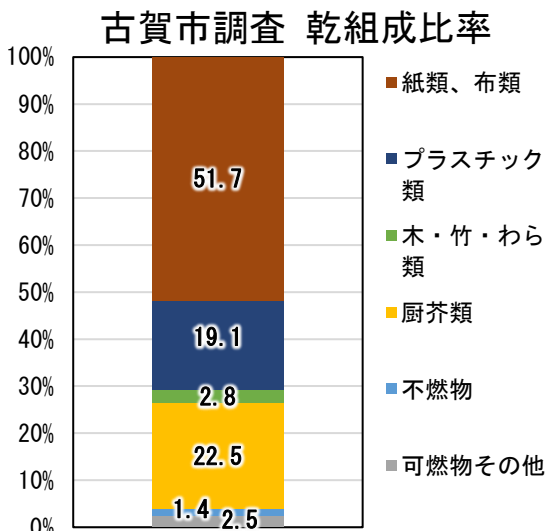
古賀市ごみ組成比率と、古賀清掃工場のごみ組成比率を比較した。古賀市調査と古賀清掃工場調査の組成比率は類似の傾向にあり、特に「紙類、布類」の比率が大きい。古賀市調査では古賀清掃工場より「厨芥類」の比率が大きい。

古賀市と古賀清掃工場のごみ組成比率

単位：%

古賀市		古賀市	古賀清掃工場	
組成	古賀市	組成	古賀清掃工場	
	乾組成比率		乾組成比率	
①+④ 紙類・布類	51.7	紙・布類	62.6	
②+③ プラスチック類	19.1	ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類	22.2	
⑤ 木・竹・わら類	2.8	木・竹・わら類	1.7	
⑥ 厨芥類	22.5	厨芥類	9.7	
⑧ 不燃物	1.4	不燃物累	2.0	
⑦ 可燃物その他	2.5	その他	1.8	

※古賀市の調査と古賀清掃工場の調査はごみ組成分類項目が異なるため、古賀清掃工場の組成項目をもとに古賀市の類似項目をまとめて比較した。古賀清掃工場の調査では湿組成比率は把握していない。

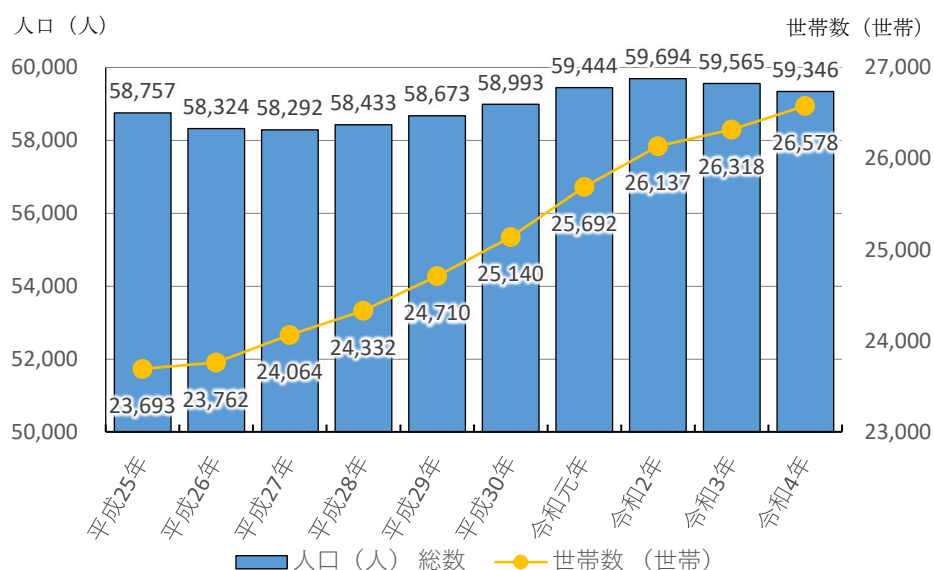


●古賀市の人口構成

【人口の推移（平成25年～令和4年）】

令和4年9月末の住民基本台帳によると、古賀市全体の人口は59,346人、世帯数26,578人、一世帯当たりの人数は2.23人/世帯となっている。

ここ10年来の人口推移は、全体に緩やかな増加傾向がみられ、近年、頭打ちの状態にあるものの、令和元年度以降は59,000人を超える状況が続いている。一方、世帯数は人口よりも顕著な増加傾向にあり、平成25年から令和4年の10年間で、人口589人、世帯数2,885世帯の増加となっている。そのため、一世帯当たりの人数は、徐々に低下し、平成25年に2.48人/世帯だったものが令和4年では一世帯当たり0.25人の減少となっている。

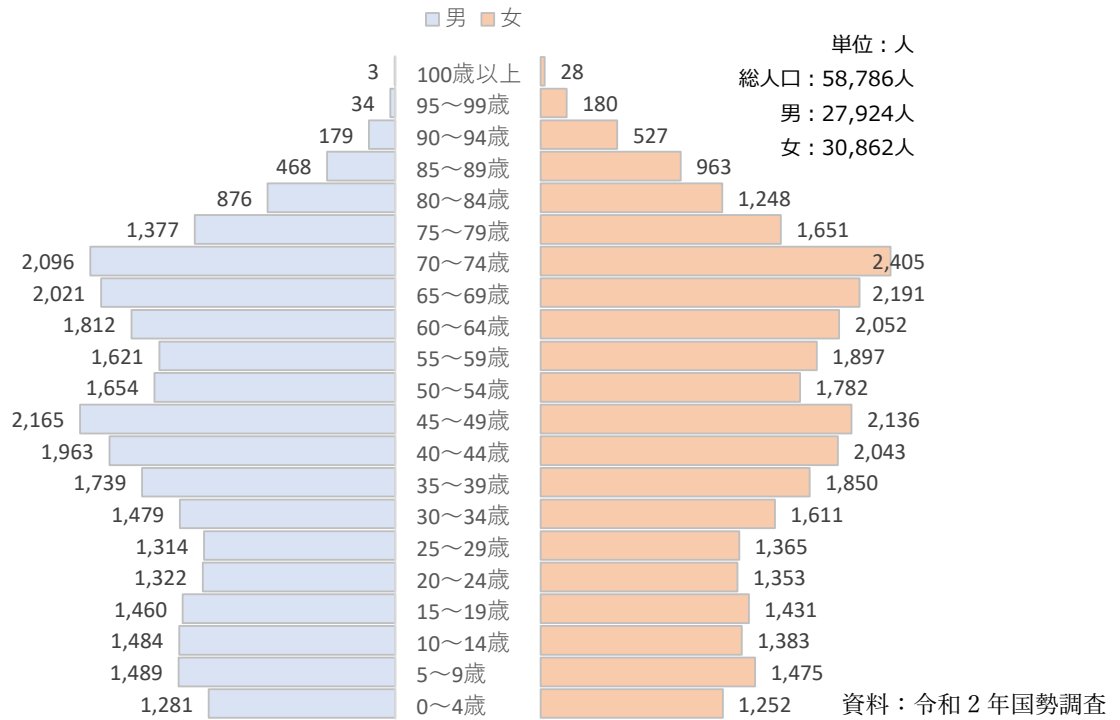


年度	人口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯当りの人数 (人/世帯)
	総数	男	女		
平成25年	58,757	28,203	30,554	23,693	2.48
平成26年	58,324	27,968	30,356	23,762	2.45
平成27年	58,292	27,953	30,339	24,064	2.42
平成28年	58,433	27,981	30,452	24,332	2.40
平成29年	58,673	28,081	30,592	24,710	2.37
平成30年	58,993	28,236	30,757	25,140	2.35
令和元年	59,444	28,530	30,914	25,692	2.31
令和2年	59,694	28,607	31,087	26,137	2.28
令和3年	59,565	28,550	31,015	26,318	2.26
令和4年	59,346	28,471	30,875	26,578	2.23

資料：福岡県ホームページ 住民基本台帳月報（各年9月末、外国人含む）

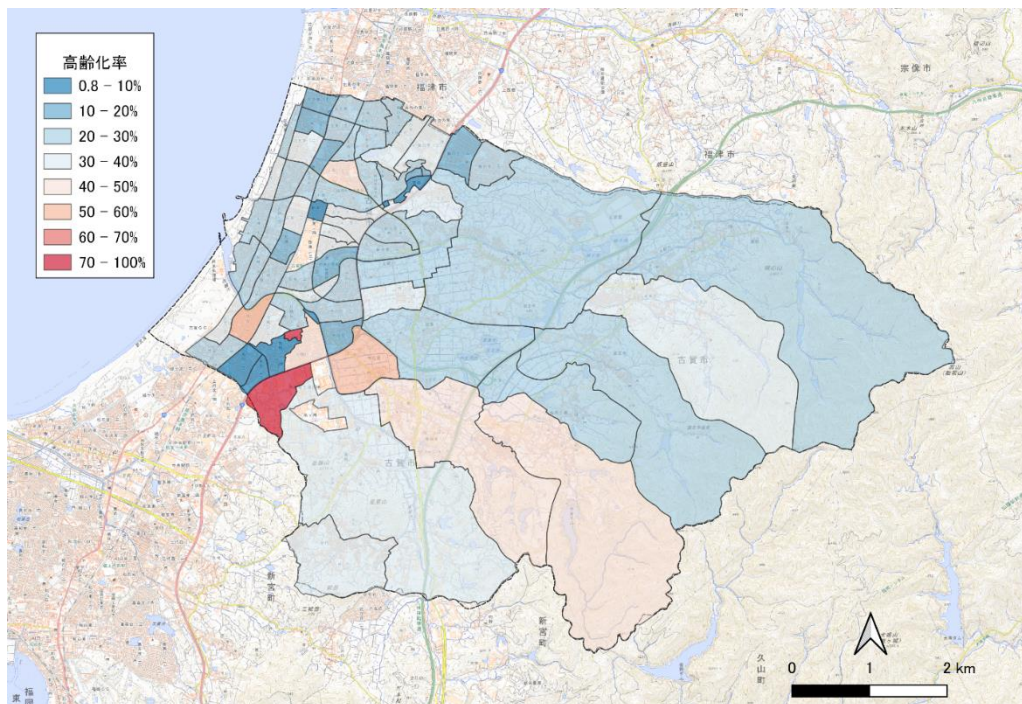
【年齢別構造（令和2年）】

令和2年国勢調査によると、古賀市の総人口に占める年少人口（0～14歳）の割合は約14%、生産年齢人口（15～64歳）で約58%、高齢人口（65歳以上）が約28%となっている。男女ともに年齢別構造では45～49歳、70～74歳にピークがあり、今後は徐々に高齢人口割合が上昇してくるものと考えられる。



【地域別高齢化率（令和2年）】

令和2年国勢調査によると、古賀市の町丁・字別人口に占める老年人口（65歳以上）の割合は地域によりばらつきがみられる。

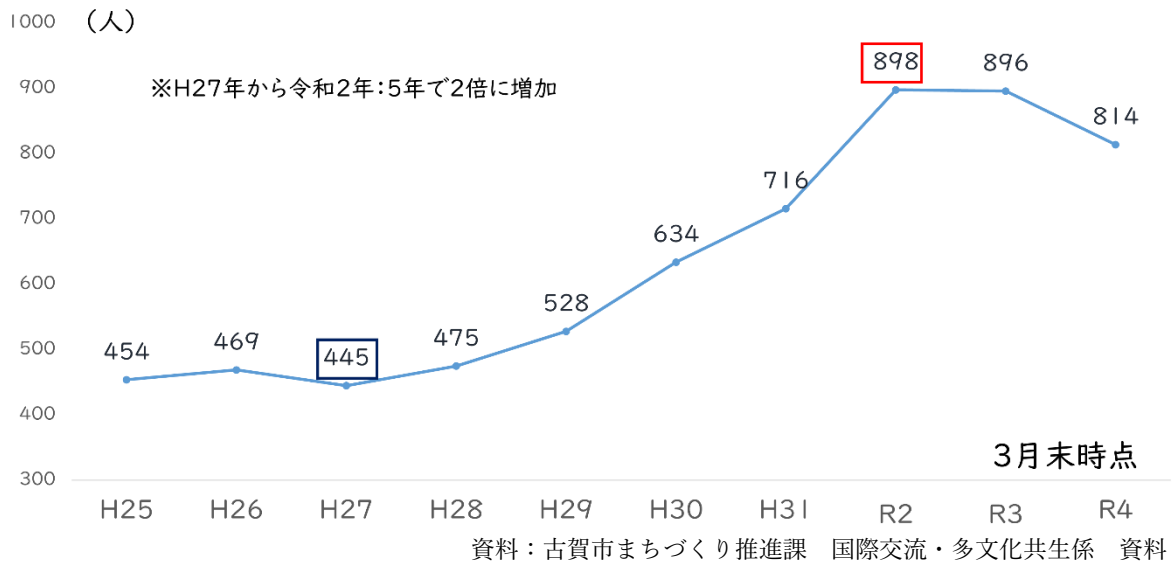


資料：令和2年国勢調査

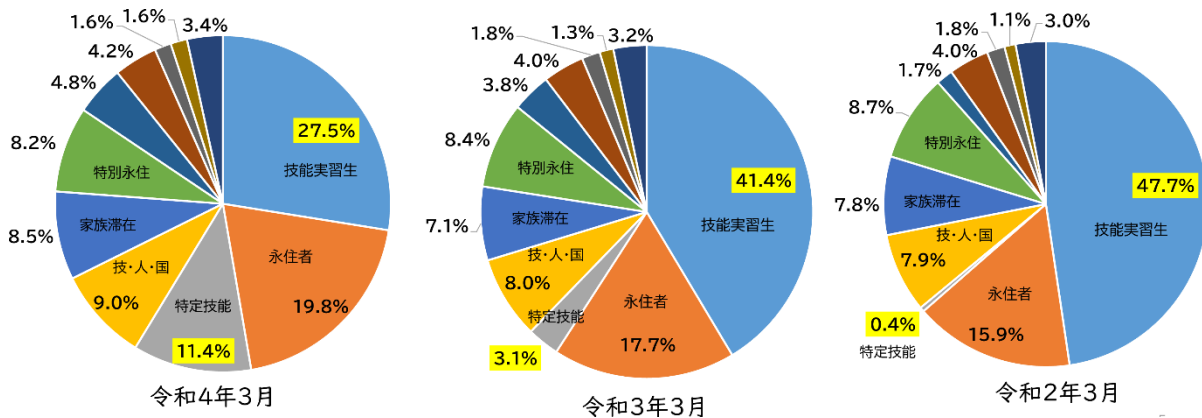
【外国人人口の推移】

古賀市在住の外国人は令和4年3月末時点で814人であり、コロナ禍の影響で若干減少しているものの、平成27年の445人から最も増加した令和2年の898人を比べると、5年間で約2倍の増加がみられる。

在留資格別の内訳をみると、技能実習生、特定技能が占める割合が高く、単身世帯で短期滞在者が多い傾向がみられる。



古賀市外国人人口の推移



資料: 古賀市まちづくり推進課 国際交流・多文化共生係 資料

古賀市外国人の在留資格